

LEXUS LC (GWZ100/URZ100)

(2017/4-)

Rear Under Spoiler

Set up Guide

Prussian Blue

3D プリンター出力
樹脂粉末焼結製品CAUTION
必ずお読み下さい

- ・本製品は、サフェーサーを塗布しています。(下地処理が前提となる商品です。凹みやゴミかみ、ピンホールや塗装ムラが御座いまでも返品交換対応は致しません)
- ・上塗り塗装作業前に、足付け及び研磨作業時に製品の素地を出さない様に慎重に行ってください。(製品素地が出てしまうと、塗装を吸い込み歩留まりが悪くなります)
- ※推奨ペーパー #320~#600 番
- ・必要に応じて、パテやサフェーサーを使用し下地処理を行ってください。
- ・万が一、製品素地が出てしまった場合の交換や返品は出来かねます。(保証対象外) その場合は、サフェーサーを塗り、研磨しサフェーサーの吸い込みが止まるまで繰り返し作業を行ってください。
- ・変形する恐れがある為、本製品を遠赤外線ヒーターなどで加熱しないで下さい。自然乾燥で乾燥させて下さい。
- ・本製品に無理な力を加えないで下さい。破損する場合がございます。
- ・各取り付け部分のボルト、ビスは緩んでくる場合がありますので時々点検を行ってください。

図 1

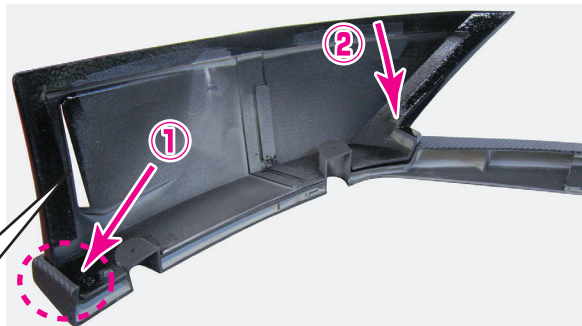
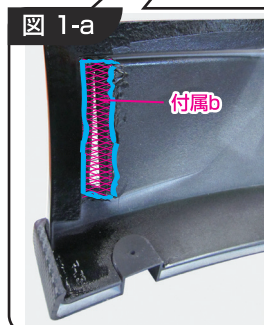


図 1-a



左右のスポイラー開口部に付属bをスポイラー形状に添わせて、その周りに付属dを「シーラー使用時のアドバイス」の図2を参考にネットとスポイラーを固定して下さい。

(図は助手席側です。反対側も同様に作業して下さい。)

図 2

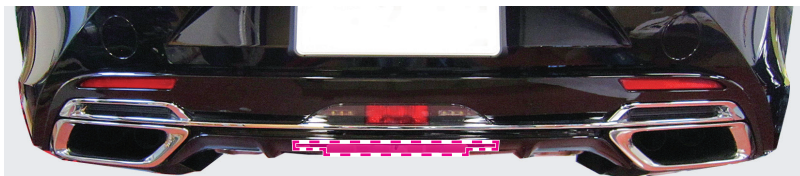


図 3



付 属 部 品 名

数 量

a: 4x12タッピングビス	4
b: ネット(25x110mm)	2
c: ネット(120x35mm)	2
d: ソーラー シーリング剤	1

別紙: シーラー使用時のアドバイス

1

1. 図1-aを参考に左右のスポイラー開口部に付属bを添わせて不要部はカットし車両と干渉しない様にし、その周りに付属dを「シーラー使用時のアドバイス」の図2を参考にネットとスポイラーを固定して下さい。

2. 別売バックフォグランプを装着時は、付属cと差し替えて、スポイラー裏側よりランプを当てがい周りをシーラーで固定して下さい。
別売バックフォグランプを使用しない場合は付属cをスポイラー開口部に添わせて不要部はカットし車両と干渉しない様にし、その周りに付属dを「シーラー使用時のアドバイス」の図2を参考にネットとスポイラーを固定して下さい。

3. 図1を参考に、左右のスポイラーを①に引っ掛けてから、②の方向にはめ込んで下さい。

4. スポイラーを車両に仮合わせし、図2の赤点線部を参考に純正バンパーの干渉部位をカットして下さい。

5. 車両のスポイラー取付面を十分に脱脂し、図3の赤点線部を参考に、スポイラー裏面に付属bを塗布し、図3の赤線部は車両の隙間にスポイラーを差し込む様に取付けて下さい。

6. 図3 A部、スポイラー穴より車両へ3.2mmの穴をあけ、付属aで固定して下さい。

7. 別紙、シーラー使用時のアドバイスに有る様に、マスキングテープとガムテープなどで車両にしっかりと固定しシーラーが完全硬化するまでお待ち下さい。

■付属のシーラーについて■

※スポイラー装着時に、下記の項目を厳守していただき、シーラーを使用して貼付けることにより両面テープの厚みで生じる隙間を無くし、より強力に固定する事ができます。

- ・貼付け面の汚れは事前に拭き取って、必ず十分に脱脂を行ってください。
- ・製品裏型の端部より5mmほど控えて、幅20mm以上、高さ2mmでヘラなどを使用して、均一に塗布してください。
- ・取付時に、シーラーがはみ出た場合は、速やかにウエス等で拭き取ってください。
- ・各部取付後、24時間安静にし、洗車・雨天等の濡れる事は絶対に避けてください。

Prussian Blue

プルシャンブルー

〒578-0966 大阪府東大阪市三島 3-8-7

TEL.06-6748-2603

FAX.06-6748-2605